

秋田県立  
能代高校  
東京同窓会

# 会報

第9号  
平成11年8月発行  
事務局  
〒164-8610  
東京都中野区中央5-7-1  
(株)友和内  
TEL 03-3383-2111



## 会報9号の発行について

事務局長 八柳 昭 義

この度、東京同窓会会報第9号を発行しましたのでお送り致します。

今回の会報は、昨年10月開催の東京同窓会総会の様子をお知らせすることを主題とし、その他として首都圏に在住する同窓生が各分野で活躍している記事など地元新聞（北羽新報、秋田魁新報）や雑誌、広報などに掲載されましたものを紹介のため掲載しました。しかし、紙面の都合もあり掲載出来なかった方のものが多数有りましたことをお詫び致します。

同窓生の活躍について新聞、雑誌等に掲載された情報がありましたら事務局にご一報下さい。

尚、今回総会開催案内や会報を送付する方は1400名余りになりました。

今まで案内を発送したものの転居先不明で手紙が戻って来る方が多数おり、発送する方が減ってきております。総会開催案内、会報が届いていない方がおりましたら事務局に連絡して下さい。

又、皆様からの東京同窓会の運営に対するご意見ご要望をお待ち致しております。

### ゴルフ会の開催について

同窓生の交流と親睦を図るため、この度能高東京同窓会の中にゴルフ同好会を結成し、ゴルフ大会を開催することにしました。

ゴルフ会参加ご希望の方は、総会出欠用の返信用葉書の通信欄の該当個所に○印をして返信して下さい。

参加希望の方には、後日参加要項やゴルフ会開催の案内等をお送り致します。ゴルフを趣味としている方、これから趣味にしたい方は、是非参加して下さい。

## 平成10年度年会費納入者ご芳名

平成11年5月1日現在

(敬称略)

- 新2 小野 喬、金谷兼雄、金谷芳郎、佐藤眞一、塩谷隆二、民谷慎一、日沼 聡  
新3 伊藤康孝、江坂昭夫、小野 茂、佐藤篤朗、信太吉右工門、竹内京一、谷藤義郎、山田隆理、渡辺利広  
新4 石戸忠五郎、塚本一也、富山昌俊、土井啓有、村井克自、安井浩一、鷲谷正義  
新5 相沢裕雄、秋元孝治、清水良二、鈴木貞夫、田中哲男、成田憲司、三田 登、宮腰郁朗、宮腰孝一、矢口 裕  
新6 今村宏司、金子勝信、河合雅子、木村信逸、小山黎子、蕙沼 旬、畠山喜満、藤岡寛子、山縣輝輔  
新7 小貫 実、唐津光成、北島 茂、工藤尊久、工藤鉄也、栗原俊一、佐々木胤麿、田中 秀、民谷恒二、那須秋男、畠 豊彦、平川明三郎、港 治  
新8 池内広之、今立甲矢雄、岩見尚夫、金子秀雄、神山正子、北村祐三、京 敬一、京極和典、斉藤史郎、佐々木章、佐々木高博、塩山元久、神馬清史、杉崎孝雄、杉本次門、豊沢充美、野呂文雄、畠山信孝、馬場ノリ、宮腰英彌、八柳昭義  
新9 石岡忠治、石嶋喜直、井上義雄、梅田政男、大村真陸郎、加賀義介、金沢 稔、北島孝章、工藤 豊、後藤信義、小林林造、斎藤秀夫、佐藤英哉、七戸節雄、高橋琢也、野呂田徹義、桧森 寛、平川正広、山崎瑞穂  
新10 穴山勝良、石川輔宏、越後政明、大久保征輝、小野孝則、木村浩平、柴田 睦、東海林郁三、須田正巳、松島 茂、三浦隆志、三浦義輝  
新11 赤塚鉄男、石川正順、太田勝治、糟谷 愛、笹木廣澄、佐藤清弘、嶋田雄右、清水武久、関根市男、塚本祝永、宮腰興紀、宮腰瑞夫  
新12 熊谷幸夫、佐々木庸  
新13 熊谷博雄、城野攻一、馬場富男  
新14 磯部 博、越前谷明則、菊地豊、佐藤博、高田政勝、高谷 誠、七尾宏一、濱屋裕一、松橋厚、森 喬夫、森田弘  
新16 小松世和、岸部達行、斉藤彰悟、庄内 正  
新17 石山 真、加賀亮司、川添能夫、平澤正知、干場革治、横田真理子、米澤正裕  
新18 越後武彦、男鹿谷浩市、工藤正樹、栗原律子、小林公雄、桜庭 均、田村規清、細田静夫、深井 学  
新19 浅野 讓、小野津世子、加賀咲男、新堀益夫、辻 敏、山田達則、若狭秀己  
新20 伊藤陽一、市川正敏、袴田忠夫  
新21 大高正典、大塚 進、菅原 渉、田村 猛、野呂文広  
新22 熊沢朝子 智田 農  
新25 小林 彰、須藤正喜、高橋敦子、高松芳則、渡辺博栄  
新26 庄内俊憲、原田治彦、針金三弥  
新27 松田和彦、三浦 洋、  
新28 今野安信  
新29 鶴卷美弥子  
新31 越後久美子、鈴木裕美子  
新32 鈴木裕子、渡辺好子  
新35 吉田 順



# 平成10年 総会・懇親会出席者 (敬称略)

平成10年10月2日(金) 於学士会館

【旧制1】藤田成孝【旧制13】勝永勤市【旧制14】村木良二【旧制16】熊谷洋三  
【旧制17】梅田恭三【旧制19】小林 肇、八木喜徳郎、畠山淳一、辛昌錫【旧制13】勝永勤市  
【旧制20】高島 隆、

【新制1】鈴木良夫【新制3】伊藤康孝、信太吉右エ門、谷藤義郎【新制4】塚本一也、土井啓有、  
村井克自【新制5】相澤裕雄、鈴木貞夫、田中哲男、成田憲司、矢口 裕【新制6】今村宏司、小  
山黎子【新制7】北島 茂、工藤尊久、栗原俊一、那須秋男、畠 豊彦、港 治【新制8】岩見  
尚夫、金子秀雄 神山正子、北村祐三、佐々木章、杉崎孝雄、畠山信孝、八柳昭義【新制9】石  
嶋喜直、梅田政男、大村真陸郎、工藤 豊、後藤信義、小林林造、佐藤英哉、七戸節雄、高橋琢  
也、野呂田徹義、桧森 寛【新制10】穴山勝良、石川輔宏、大久保証輝、小野孝則、三浦義輝  
【新制11】赤塚鉄男、石川正順、太田勝治、笹木広澄、清水武久、関根市男、宮腰興紀、宮腰瑞夫  
【新制12】熊谷幸夫【新制13】馬場富男【新制14】磯部 博、菊地 豊、高田政勝、高谷 誠、  
七尾宏一、濱屋裕一、松橋 厚、森 喬夫、森田 弘【新制16】庄内 正【新制17】干場革治、  
米澤正裕【新制18】小林公雄、深井 学【新制19】小野津世子、山田達則、若狭秀巳【新制21】  
大塚 進、菅原 渉【新制22】智田 農【新制25】小林 彰、須藤正喜、高橋敦子、渡辺博栄  
【新制27】三浦 洋【新制31】越後久美子(越前)、鈴木裕美子【新制32】鈴木裕子(西田)、渡  
辺好子(柳川)【新制37】工藤 央、谷内宏行【新制42】能登祐克

## 【新卒 新制50】

石岡貴裕、大高隆則、大塚和敬、大山博範、庄内浩二、鈴木賢司、鈴木慎一郎、田森 淳、  
平塚 潤、平泉紘平、堀口真志、三浦大輔、宮腰 悟、山崎公大、大高明子、大塚さと子、  
大原朋子、金田充加、工藤裕香、幸坂智子、佐々木綾子、佐藤法子、設楽梨恵、藤原富貴子、  
松嶋純香

## 【御招待者(敬称略)】

同窓会	牛丸幸也副会長
母 校	秋元正英校長、松谷 健、佐々木雅弘、佐々木誠
能代市役所	桜田栄一助役
能代北高	石渡澄子、村山マサ子、中島淳子、八戸イセ、柴田濱子、新木キミ
能代工業	斉藤隆広、宮腰昇三、山本義道
能代商業	安岡政勝、小出幸二、佐藤千鶴子、小林秀子、松本美津子
能代西高	友成穂秀、石井金夫
鷹巣農林	畠山善行、布田祐五郎、斉藤孝子

# ～ 東京同窓会風景①～

平成10年10月2日



秋元校長



牛丸本部副会長



小林会長



桜田能代市助役



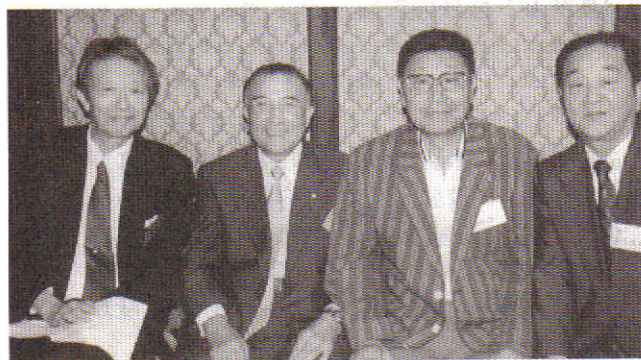
新制1期の鈴木氏



旧制1期の藤田さん(左端)と一緒に



能代商業高のみなさん



旧制19期生のみなさん



梅田氏・熊谷氏(旧制16.17期)



同期の鈴木さん、越後さん(新31期)



新4期(男性)と新32期(女性)ーお父さんと同期です

## ～ 東京同窓会風景 ② ～



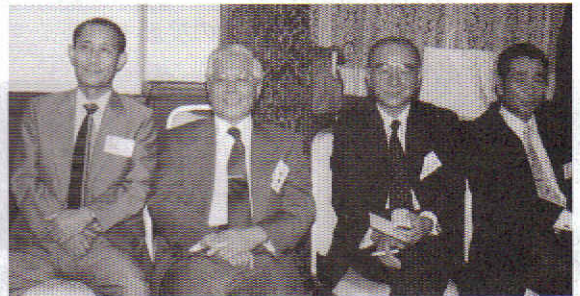
御来賓のみなさん



一等賞(秋田こまち十キロ)に  
当選した小山さん(新制六期)



いっぱい飲んだので今度はそばで腹ごしらえ



新10期生のみなさん



秋元校長と新卒者のみなさん



新10期生と新25期生



新14期生のみなさんは今回9名の参加者でした。

## ～ 東京同窓会風景 ③ ～



北高のみなさん (秋田美人の笑顔も最高です)



先輩、後輩と一緒に、はいポーズ!



久しぶりの再会でした  
畠山氏・高島氏



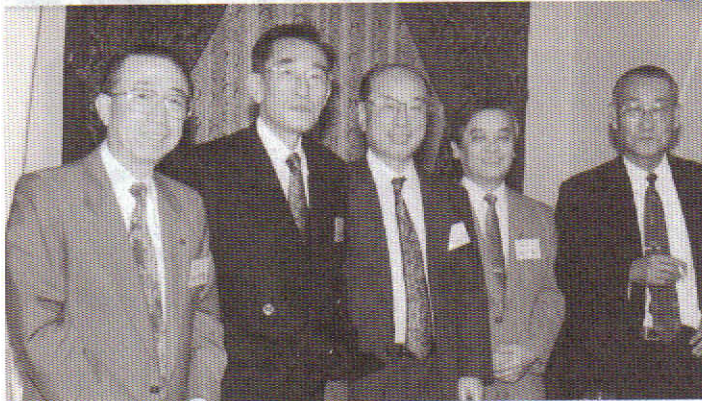
同期の秋山校長を囲んで (新制9期生の皆さん)



ゴルフ同好会で一緒にやりましょう



野球部OBのみなさん



新制5期生のみなさん - 今回は5名の参加でした

# ～ 東京同窓会風景 ④ ～



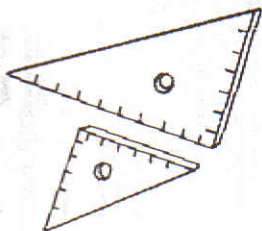
女性第一期生の小山さん  
(新制6期生、右から2人目)  
と新卒女性群



新制11期生の皆さん↑↓  
(今回は8名の参加者でした)



↓新卒者と先生による校歌、応援歌の披露です↑



西高、北高、商業、工業の各校からのご来賓のみなさん







(1999.6.20. 秋田さきがけ)

秋田の清酒や  
みそ売り込む

山本町出身阿部さん  
清酒「太平山」を首都  
圏に売り込む小玉醸造東  
京営業所の所長代理、阿  
部光広さん(31)写真  
は大学入学以来、二十二  
年間、東京生活を続けて  
いる。「秋田  
の酒を売るこ  
とは秋田その  
ものを宣伝す  
る(こと)時間  
はかかるが  
うが(石高)

くたむ)で新潟を抜き返  
すのが志と語る。  
山本町志賀出身。金  
岡中の2年、欽式テニス  
をやり全県ベストまで  
いった。能代高では文芸  
部員。「平凡パンチやホ  
パイ」など雑誌が面白  
代だったので、雑誌の編  
集の仕事に興味があっ  
た。文芸部では青春小説  
を書いていた。ハンカミ  
たいなものだった」

濱内藤原、たこ八郎  
友川がすぎると、各界の  
有名人と出会った。酔っ  
払ってしまえばただの  
酒飲みだけれど、自分  
の分野に対してはもの  
すごいプロ意識の持ち  
主ばかりが集まってい  
た。そういう意味で、学  
生には怖い場所でもあっ  
た」

小玉醸造東京営業所は  
東京都台東区東上野二ノ  
一八〇七、共同ビル六二  
〇。



経験生かして  
台場首頭作曲

能代出身加藤さん  
東京、新橋で秋田料理  
の飲食店「和作」を運営  
している加藤和浩さん  
至(31)写真は能代市機  
織出身。演歌歌手として  
プロデビューした経験を  
生かして「お台場首頭」  
を作曲し、台場の住民に  
親しまれている。

能代高時代は陸上部の  
円盤投げ選手として活  
躍当時から歌が好きで、  
市民合唱団のテノールを  
担当した。NHKの全国  
コンクール県大会で三位  
に入賞したこともある。

(一九九八、一〇、一一、

秋田さきがけ)

歌手となる夢を抱えられ  
ず、上京を決意。「進学  
校なので先生からは「何  
を考えているんだ」と言  
われたが、友達に東能代  
歌で返ってくれた」  
働きながらレッスンを  
受け、加藤慎志の巻を  
デビュー。「一人で有るこ  
とを志す」という意味を  
込め、東海岸太郎が台詞  
をつけてくれた。  
しかし、ヒットに恵ま  
れず、かあいがついてくれ  
た東海岸の死を機に昭和  
四十七年に引退。飲食店  
を経営するようになっ  
た。妻の兄夫婦が執務  
したラジオのなべ、  
手作りのきりたんぽなど  
が人気だ。  
昨年、港区が自慢の地  
域に

域展開にむ、エッセイ  
ト藤山光三郎さんの作詞  
で音頭を曲を募集。二回  
を経て、台場の家から新  
橋まで「ゆりかもめ」で  
来る十一、三分の間に曲  
のおもむきが出来上がっ  
た」  
コンテストでは目の歌  
って優秀賞を獲得。黒塚  
秀真がサンバ調の曲に奪  
われたが、審査委員長  
の藤山さんの評価が一  
番高かったのは加藤さ  
んの演歌版。CD化も実  
現した。今年は隣の振  
り付けが決まり、九月末  
のイベントで披露される  
など、加藤さんの演歌が  
地域に定着しつつある。  
「台場の町がある限り歌  
も残る。何気ないチェレ  
ンシが驚かされる結末にな  
った。これからも子供た  
ちのための歌などを作り  
たい」  
妻・淑美さん(至)大  
学生の「男」女の四人  
家族。「和作」は東京都  
港区新橋二(二〇)一  
五、新橋駅前ビル一  
号



(一九九八、六、二八、 秋田さきがけ)

人脈を生かし  
芸能プロ設立

東京都原宿にある芸能  
プロダクション「リバー  
シティオフィスタワー  
O」社長の市川善光さん  
(31)写真は鎌倉町藤  
織出身。秋田市でイベン  
ト代理店「リバーシ  
ティ」を経営している  
が、昨年秋から原宿に事  
務所を構え、本格的に東  
京進出を図る。

現在は月の大半を東京  
でのビジネスに充ててい  
る。「高校卒業してから  
十四年間、芸能界やイ  
ベント企画を通して人脈  
を築いてきた。人間関係  
を大切にしながら、大卒  
プロのすき間を縫って活  
躍空間を広げたい」と意欲を  
見せる。  
能代高校在学中からパ  
ート活動をしていた。三  
年生の時にマチエイベ  
ントのコンテスト「リ  
オンフォーク(ヒッピン  
グ)で優勝。卒業後、同級  
生コンパニオンで「こ  
んぼちゃん」でデビュー、  
歌手活動に入った。  
「こんぼちゃん」のコン  
サートは一千回を超え  
た。充実した時期だった  
が、八年間でコンパニ  
オンを一時、松山千景のレ

コード会社に所属した。  
その後帰郷し、ラジオ番  
組の司会などをしていた  
と振り返る。

昭和六十三年、秋田市  
に設立。リバーシティ  
オフィスタワーOを番  
組制作、各種イベントな  
どを手掛けた。東京進出  
の転機は秋田市出身のア  
ーティスト「har」(本名  
・上坂博子)との出会い。  
「har」は中学時代から  
バンド活動をしてきた  
が、そのころからバンド  
離れていた。芸能界で活  
躍し出すには才能がある  
けれど、その個性が活  
かすには、オーラを発  
散する必要があるとい  
ふ。harにはそれがあ  
り、それが「har」の  
ユニークな個性だ。マ  
チエを九枚発売。マ  
チエCMでも活躍中だ。  
ほかに女優や歌手志望の  
女性を数人育てている。  
「売れっ子になるには、時  
代にぴったりの音楽が  
どうか、運も大きな要因」  
と語る。  
リバーシティオフィ  
スタワーOは東京都渋谷  
区千駄ヶ谷三(一七)一  
六、秀和第二レジデンス  
五〇九。

(第3種郵便物認可) [新聞定価月々530円(本体価格2,854円、消費税143円)]

第40次南極地域観測隊

あす「しらせ」で出発  
— 海洋植物の研究に意欲 —



工藤さん(山本町)も参加

第40次南極地域観測隊はあす十四日、東京・浦賀(白石)で出帆。六十八人の観測隊員が「しらせ」で

「しらせ」に積み込まれた観測隊の観測室を撮影する工藤さん(12日、東京・浦賀海軍公園)

昭和基地に向か出帆する観測隊には、山本町出身で国立北極圏研究所北極圏環境海氷北極圏の海洋植物を研究する工藤さんも参加する。未

「しらせ」に積み込まれた観測隊の観測室を撮影する工藤さん(12日、東京・浦賀海軍公園)

昭和基地に向か出帆する観測隊には、山本町出身で国立北極圏研究所北極圏環境海氷北極圏の海洋植物を研究する工藤さんも参加する。未

(1998.11.13. 秋田さきがけ)



呉服店で育ち経営字の道へ  
能代出身の小川さん  
法政大経済学部教授の  
小川孔輔さん(67)写真  
「は、能代市通分町の呉服店の長男。呉服店の商売を見て育ったが、経営学の研究に進んだ道

「は、能代市通分町の呉服店の長男。呉服店の商売を見て育ったが、経営学の研究に進んだ道

「は、能代市通分町の呉服店の長男。呉服店の商売を見て育ったが、経営学の研究に進んだ道

「は、能代市通分町の呉服店の長男。呉服店の商売を見て育ったが、経営学の研究に進んだ道

(1998.4.26. 秋田さきがけ)

秋田さきがけ

1998年(平成10年)9月7日 月曜日

「松陵健児」深夜の力走

能代高の伝統行事「十里強歩」

男子は37キロに挑戦



37キロの歩歩を目指し、思い思いのペースで走る生徒たち一能代市字高橋の能代高付近



37キロの歩歩を目指し、思い思いのペースで走る生徒たち一能代市字高橋の能代高付近

「松陵健児」が走り出す中、まず男子は37キロの歩歩を目指し、思い思いのペースで走る生徒たち一能代市字高橋の能代高付近



# 今年度東京同窓会総会のご案内 10月8日(金)

※日 時 平成11年10月8日(金曜日)  
 午後5時30分から 受付開始  
 午後6時00分より 総会  
 午後6時30分より 懇親会～ 8時40分頃閉会の予定

※会 場 学 士 会 館  
 東京都千代田区神田錦町3-28  
 電話03-3292-5931  
 (地下鉄「神保町駅」下車徒歩1分)

※会 費 男性会員7,000円  
 女性会員5,000円  
 同伴家族4,000円  
 学 生2,000円

当日会場受付にご持参下さい

尚、年会費未納の方は当日会費と合わせて受付します。(年会費3,000円)

(※ただし、旧制の方は年会費は不要です)

出欠の有無につきましては同封の返信用葉書に記載の上、9月20日頃迄にご返送下さる様お願い致します。返信用葉書は切手を貼らずにお出し下さい。



能代高校長に就任した

清野 宏隆さん (58)



ひと

昭和三十八年の花輪を皮切りに大館南、大館鳳鳴など北秋地区の高校の教壇に立った。中でも大館鳳鳴では十四年と最も長

生徒は育つ、そのための環境づくりを

「母校の校長になることはめったにならなもので、うれしく思うが、責任の重大さを感じている。しっかりとやらなければという厳格な気持ちです。教頭として八年度一年間赴任していた能代高の校長に就任した感想をこう語る。

昭和三十八年の花輪を皮切りに大館南、大館鳳鳴など北秋地区の高校の教壇に立った。中でも大館鳳鳴では十四年と最も長年と最も長く担任し、「進路指導に力を入れていたの」で、能代は常にライバル校として大館鳳鳴で教壇に立って来た。本校は進学校として地域の期待が高い。その期待に応えられるよう、進学の面を一層伸ばして行く。

「生徒の個性を生かして育てていく」と。「本校は進学校として地域の期待が高い。その期待に応えられるよう、進学の面を一層伸ばして行く。」

《せいの・ひろたか》山本町出身。昭和38年新潟大学人文学部卒。花輪、大館南、大館鳳鳴で教壇に立ったあと、県教育庁高校教育課指導主事、同主任指導主事、同課長補佐を経て能代高教頭、大館高校長を歴任。自宅は大館市だが、現在は能代市松美町の首舎で一人暮らし。

さらに努力したい。また本校の特色である文同道を生かして、部活も実績を残すよう力をを入れていきたい。私も生徒と距離があかないように励まし、勉強の面でも、部活動の面でも励ましていきたい」と静かに意気込みを語る。

東北地区は中六、県南と比較されたとき、成績が悪く言われて久しいが、その分伸びる力や可能性は十分に秘めていると思う。良友を伸ばそうとする生徒たちの努力が、教職員の間にもある。生徒は育つのもその一つ。そのための環境づくりが教職員の使命。能代高の動きは常に地域の注目を浴びる。そのために精進してしまっている良友が多いが、生徒にはわからないと伝えた。」

趣味は「温泉に入ること」をひびくこと。監督を務めていた関係で続けたというソフトニスも趣味だが、最近はその時間が少ないため温泉に入る機会も、ソフトニスをやる機会もほとんどないという。今は母校の校長という責任感を感じながら、これからの学校経営に静かに意気込みを燃やして行きたいのだ。